

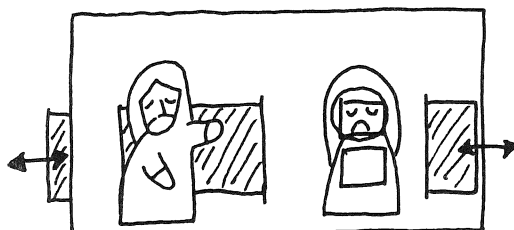
A



B



—完成図—



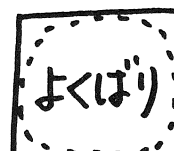
- ① Aに色をぬって切り取り、3か所切り込みを入れ、  
顔と胸の部分を切り抜く。
- ② Bに色をぬって切り取り、イエス様の左手の部分に  
切り込みを入れる。
- ③ Bを図のようにAの切り込みに差し入れ、左右に  
動かし、イエス様が喜びを与えてくださったことを覚える。

——— 切り取り線

A



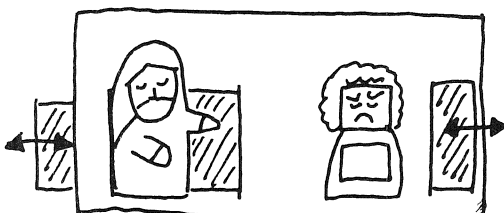
B



—完成図—

- ① Aに色をぬって切り取り、3か所切り込みを入れ、顔と胸の部分を持ち抜く。
- ② Bに色をぬって切り取り、イエス様様の左手の部分に切り込みを入れる。
- ③ Bを図のようにAの切り込みに差し入れ、左右に重かき、イエス様様が「サマカイを親切な人」に変えて下さったことを覚える。

——— 切り取り線



① A、Bにそれぞれ色をぬり切り取る。  
(海と海の底の道の色をぬり分けるようにしよう。)

② Aの山折り線と谷折り線を折る。

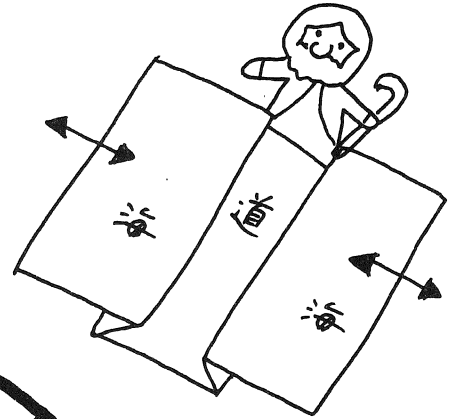
③ モーセの手にBを<sup>は</sup>見張り付ける。

④ モーセが杖を海に差し伸べると、A  
海の水が2つに分かれたことを  
覚えましょう。

—— 切り取り線  
- - - - 山折り線  
- . - . - 谷折り線



—完成図—




B

- ① A・Bに色をぬり。  
A・B・Cをそれぞれ切り取る。

- ② Aの手の部分に切り込みを  
入れ、Bを差し入れる。

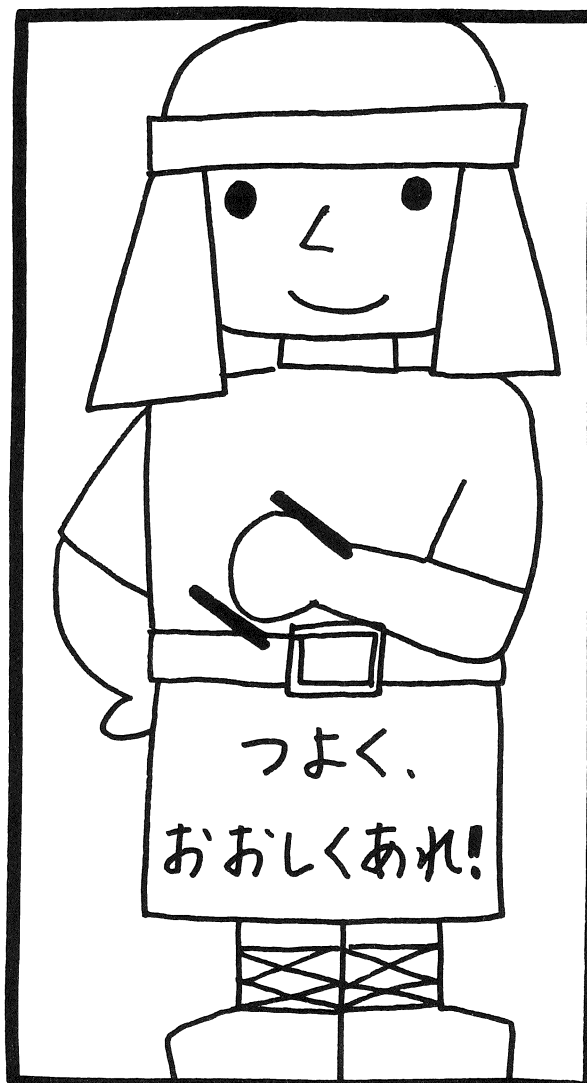
- ③ Cを図のように組み立て。

  
斜線部にAを<sup>は</sup>貼り付ける。

—完成図—




—— 切り取り線  
----- 山折り線



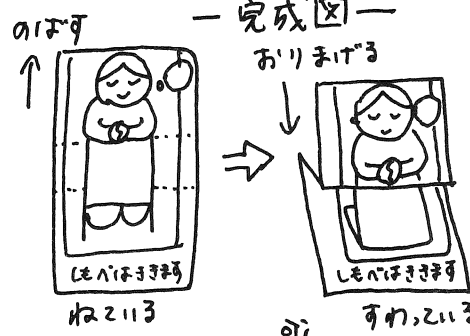
C

- ① Aに色をぬりて切り取る。  
② Aを中心に谷折りし、線に沿って切り込みを入れる。

- ③ Aの  ...部にしっかりと折り目をつけて中に折り込み

- ④ ③を開き、サムエルの腰の部分の山折り線を折る。

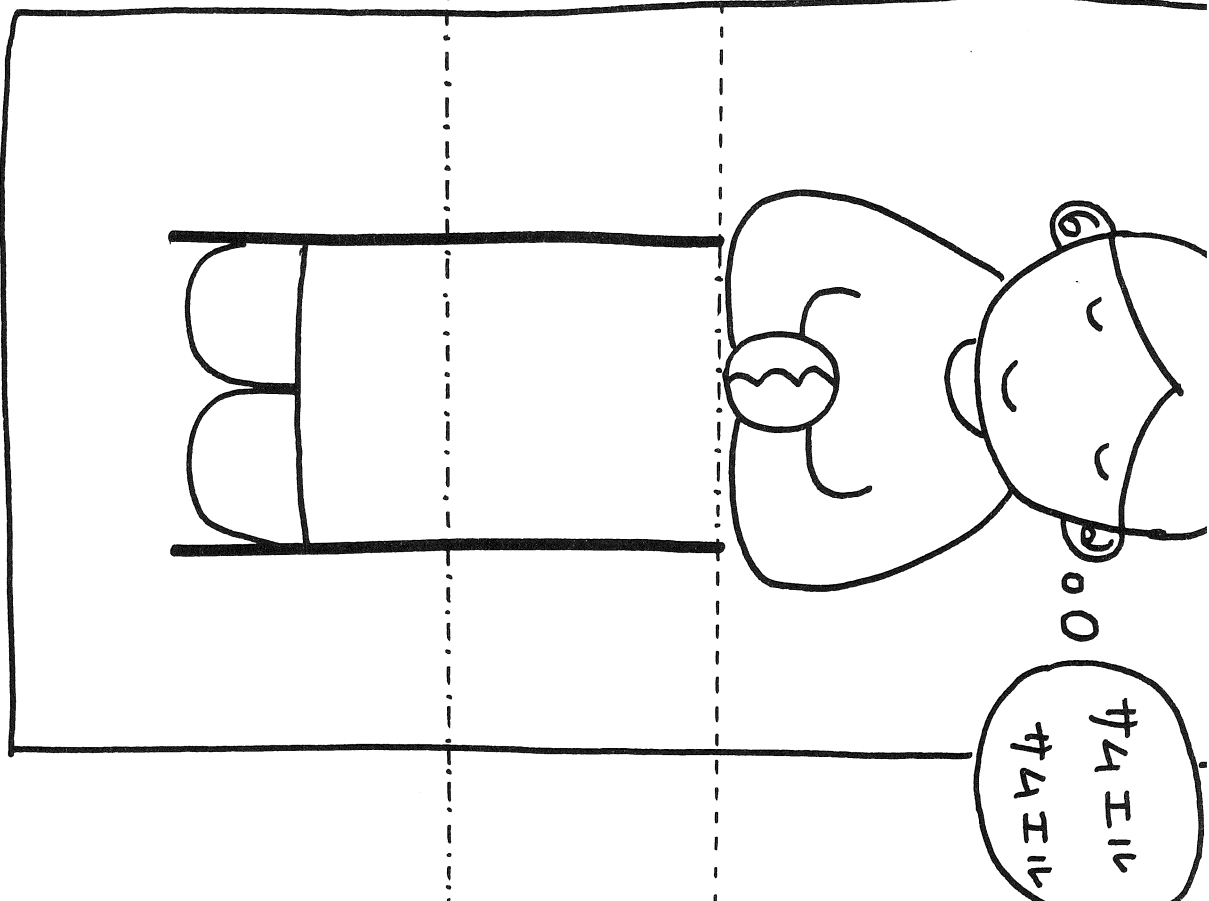
- ⑤ Aを伸ばしたり折り曲げたりして、サムエルがしっかりと神様の声を聞いたことを覚えよう。



—— 切り取り線  
- - - - 山折り線  
- . - . 谷折り線

A

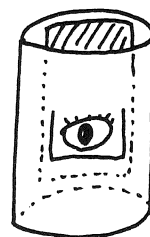
しもへは聞きまます。主よ、お話しください。



① Aに自分の顔を描き、色をぬって切り取る。

② Bを切り取り、目の部分に線に沿って切り込みを入れ、Bを円筒にする。

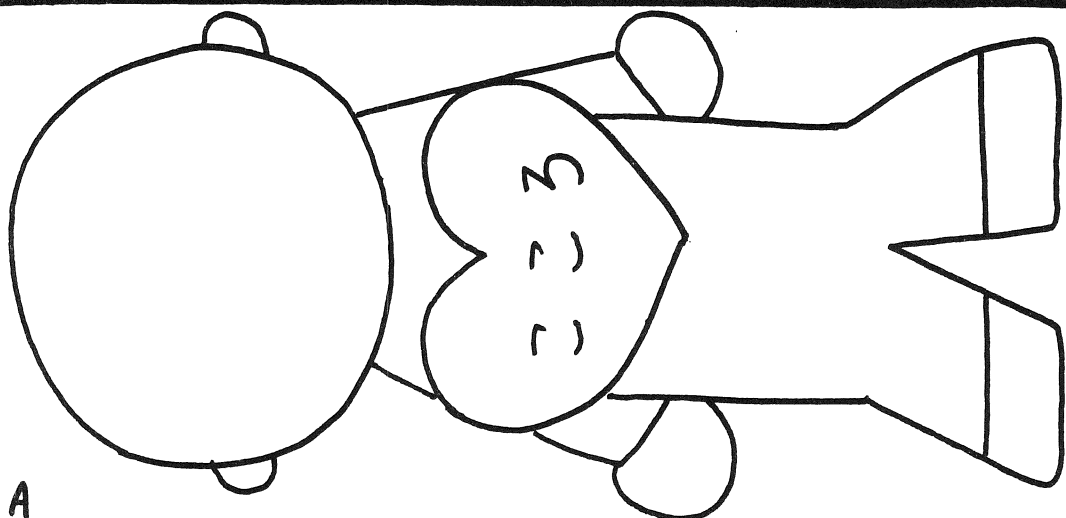
③ 円筒の内側の目の切り込みと向かい合う場所にAを見とり付ける。→



④ 目の部分を開いて円筒の内側をのぞき、神様の目が、心を見ておられることを覚える。

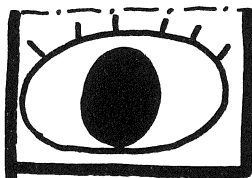
—— 切り取り線

----- 谷折り線



A

かみさまのめ



B

のり

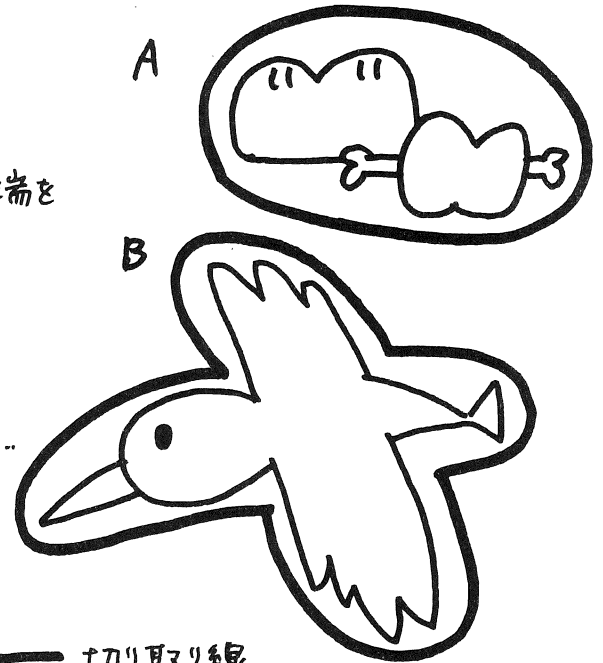
し

ろ

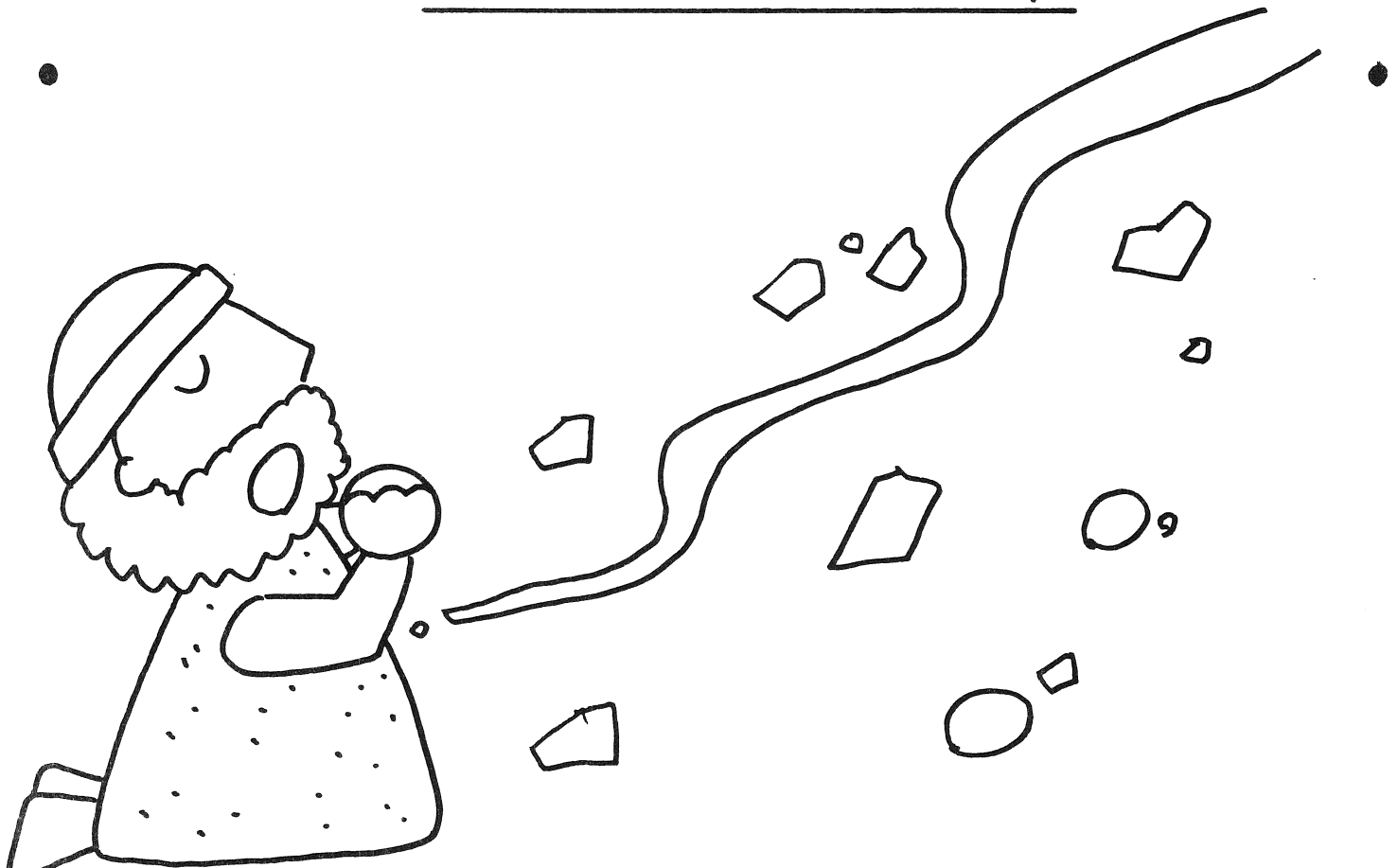
しゅはこころをみる。  
れつおう上16・7

- ① 18cmのひも1本、4cmのひも1本を用意する。
- ② A・B・Cに色をぬり切り取る。
- ③ Cを中心で谷折りし、Cの●部に18cmのひもの両端をセロテープでとめる。
- ④ 4cmのひもの片方の端にAを、もう片方の端にB(口ばしの部分)を、セロテープでとめる。
- ⑤ Bの羽の部分を③のひもの好きな部分にセロテープでとめる。

—完成図—



しゅ い  
主は生きておられます。

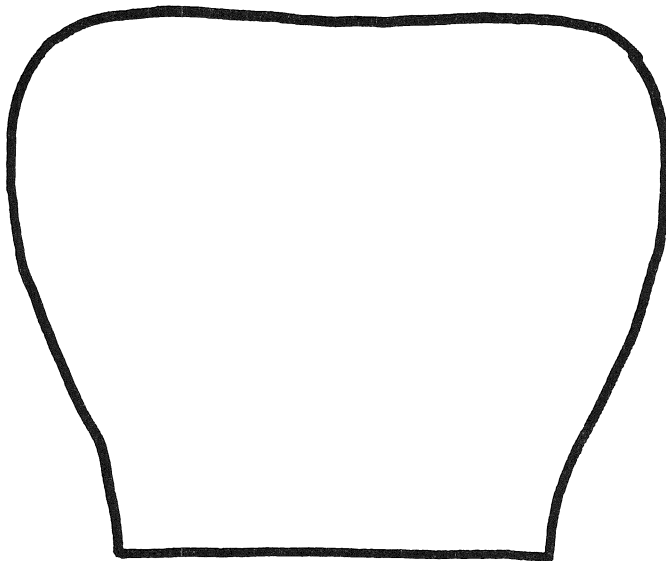


しゅはここをみる。

れつおうじょう 16・7

の リ フケ

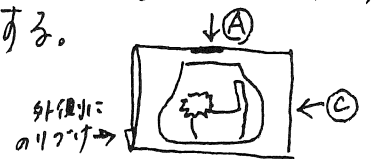
①



① ① ② ③ を太線で切り取る。

② ① の太線でたえあげ、真ん中の太線に切り込みを入れる。

③ --- を谷折にし、のりづけする。

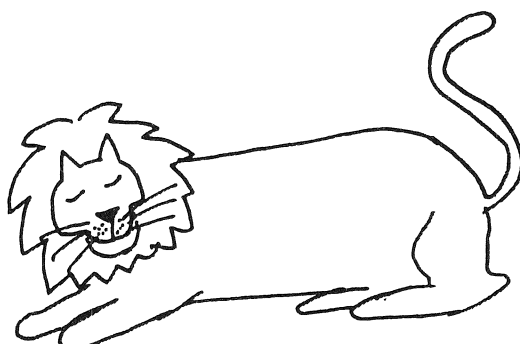


④ ライオンのいるえに③を①の切り込みから入れる。

⑤ ②を④の裏にさし込む。



⑥



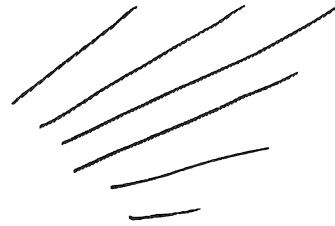
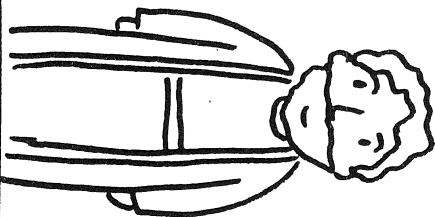
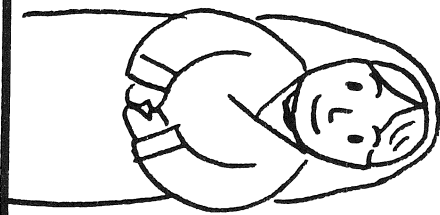
⑦





しゅはここをみる。

れつおうじょう 16・7

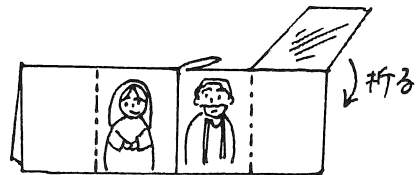


日

① 太線で切り取る。

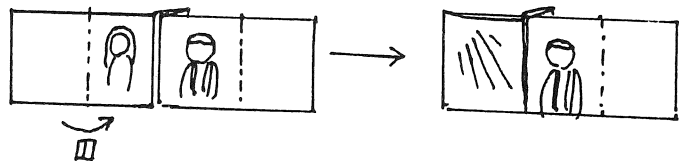
② 絵に色を塗る。

③ --- は山折、----- は谷折にある。

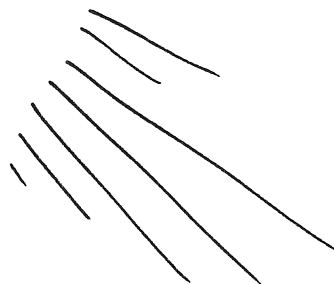


折る

④ まず、II を折リ、ヨセフに御告げ、開く。  
次に、III を折リ、マリヤに御告げ、開く。  
最後に、赤ちゃんのキリストを開く。



日



あなたがたのためにすくいぬしがおうまれになった。ルカ 2・11

- ① 壁かけを作りまわし、絵に色を塗る。
- ② 太線で切りとる。
- ③ 本体に羊飼いと羊をはる。
- ④ 穴をあけてひもをつける。

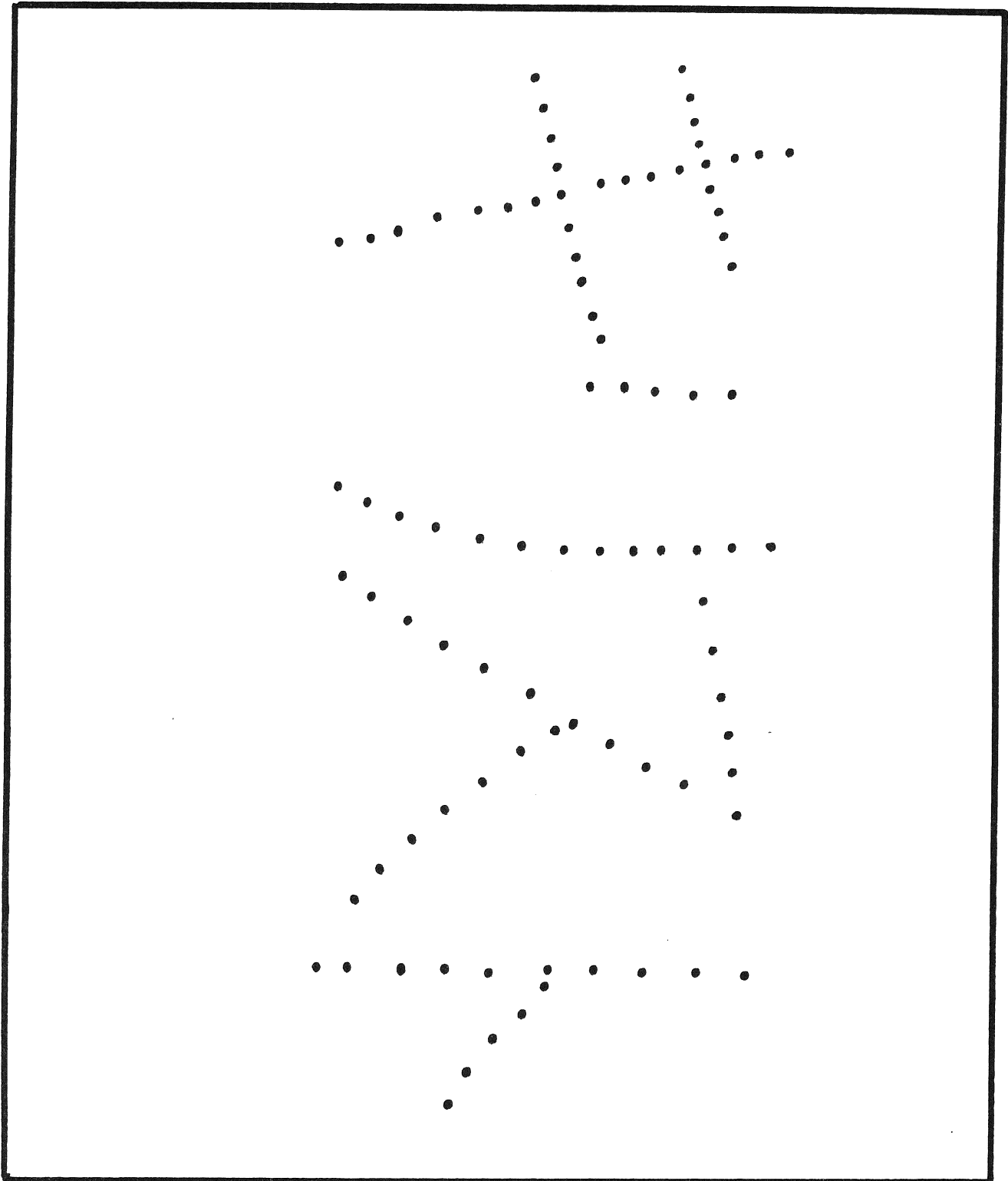


ひつじかい  
はる

ひつじ はる

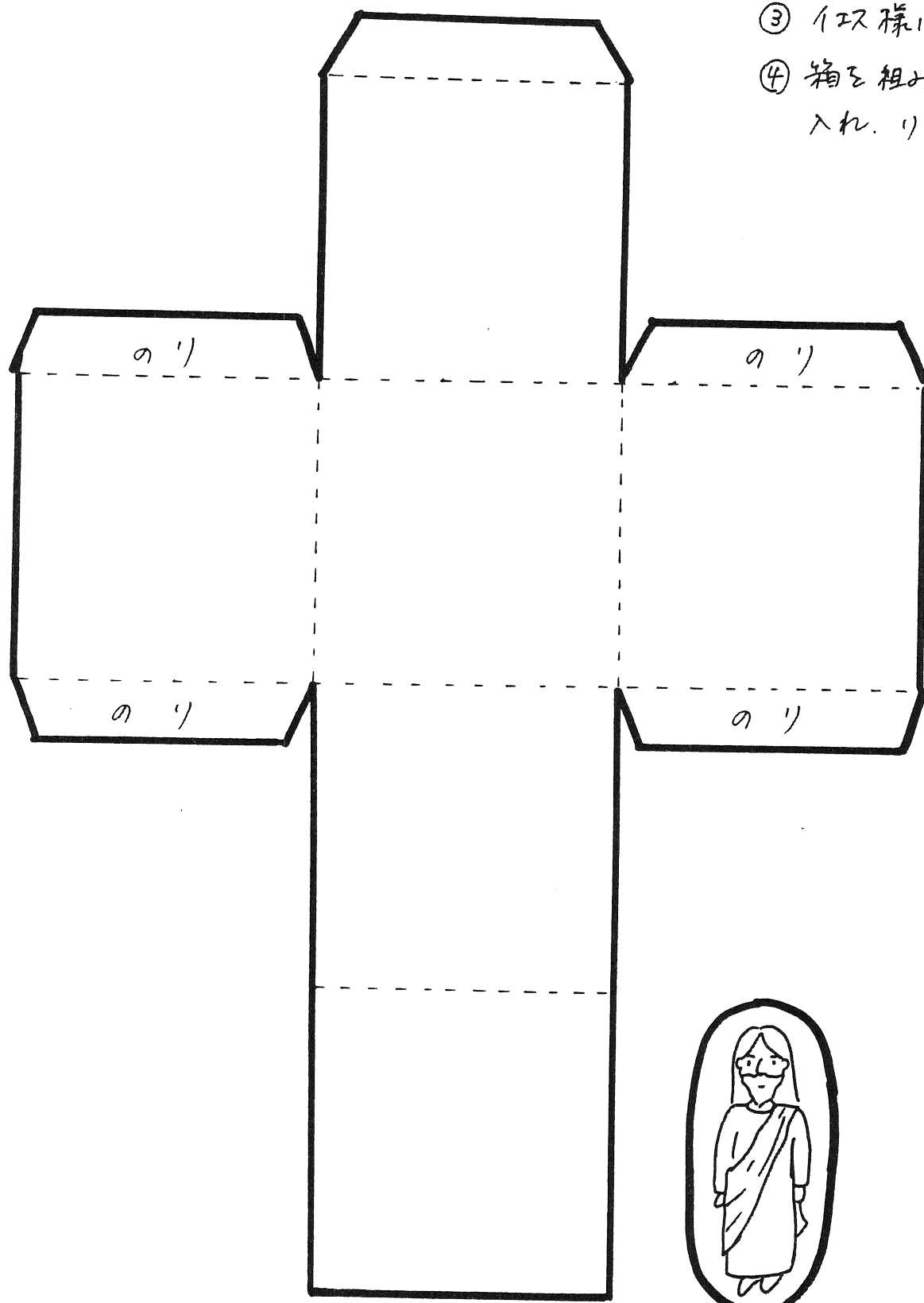
あなたがたのためにすくいぬしがおうまれになった。ルカ 2・11

- ① キリストの点を先のとがったものを使って、穴をあける。
- ② 四角の枠内を黒でぬる。太い線で切り取る。
- ③ うしろから懐中電灯などで光をあてる。
- ④ 字のまわりのあいている所に星などくっつけてもいいでしょう。



あなたがたのためにすくいぬしがおうまれになった。ルカ 2・11

- ① フォレセントの箱を作り直す、
- ② 箱を太線で切り取る。  
(十字架に見えませんか?)
- ③ イエス様に色を塗り、切り取る。
- ④ 箱を組み立て、イエス様を、  
入れ、リボンで飾る。



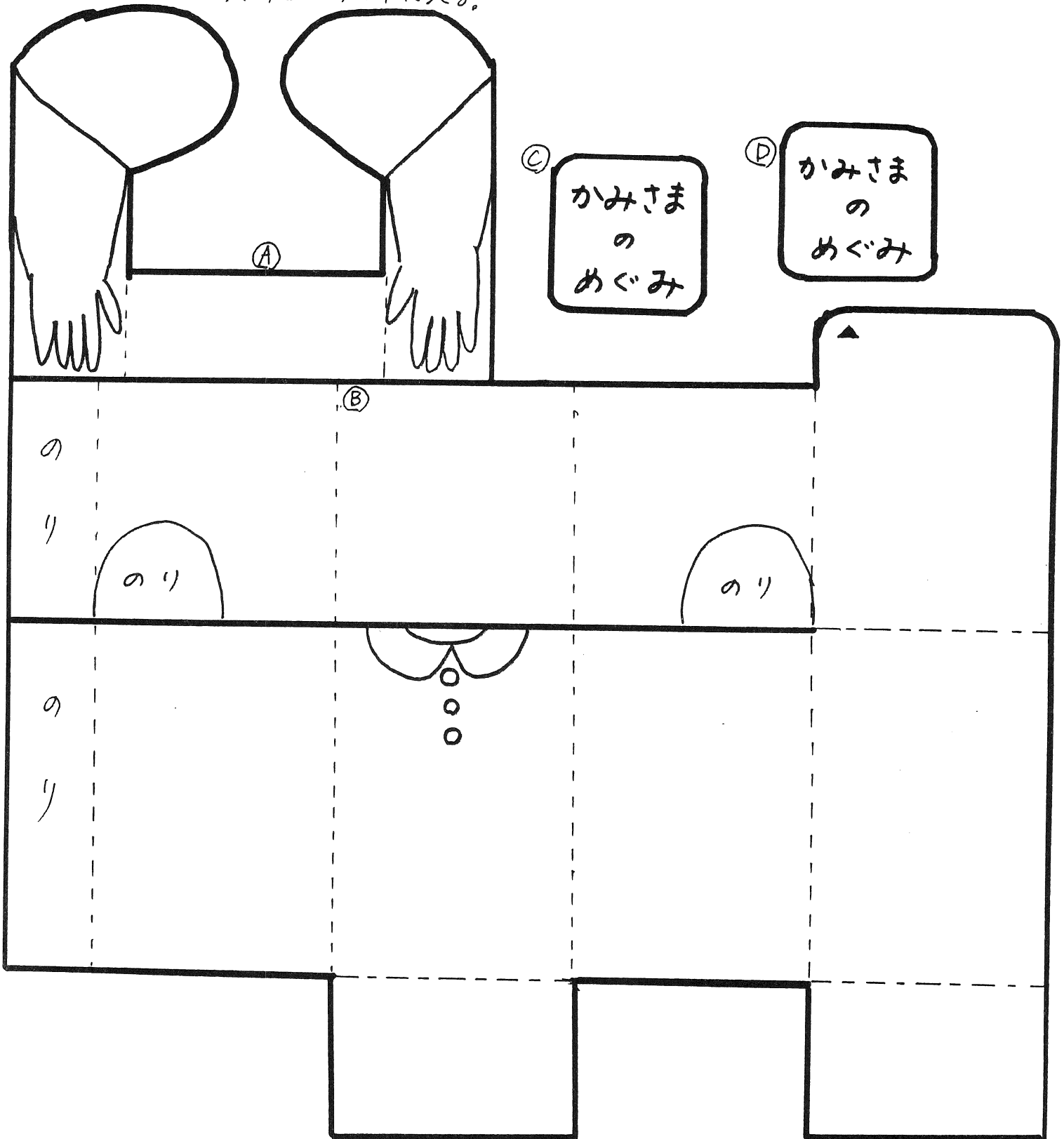
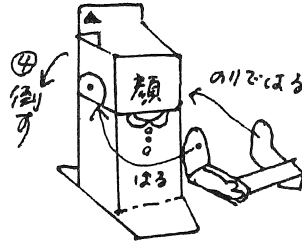
**A** 2010 12 月 26 日 (加 39) かぞえてみよう！かみさまのめぐみ

あなたがたのためにすくいぬしがおうまれになった。ルカ 2・11

- ① ②の所に顔を書く。
- ② ①. ②. ③. ④を太線で切り取る。
- ③ ①. ②を組み立てる。

----- 山折、----- 谷折

- ④ 手の合に ③. ④を1枚ずつのて。  
▲ 部分を持って、うしろに倒す。  
かみさまのめぐみが1年の中に入る。



## 2010年度 牧羊者 第三卷

# ワーク A 解説 10~12月

(10/ 3 ~11/14鎌野幸、11/21~12/26吉田)

10/3

### ●話し方のヒント

カリキュラム番号27

サマリヤのスカルという町に、一人の女の人がありました。この人には本当の友だちがだれ一人いなかったで、心は寂しさでいっぱいでした。この女の人が井戸に水をくみに来た時、イエス様はこの人に、「わたしが与える水を飲むなら、永遠の命に至る水がわきあがります」と語りかけられました。女の人はその水がどんな水なのか、わかりませんでしたが、イエス様に心の底から「その水をわたしにください」と願いました。するとイエス様は女の人に、何があっても決してなくなる喜びを与えてくださいました。イエス様は、私たちにも決してなくなることはない喜びを与えてくださいます。

### ●ワークについて

この女の人が、イエス様から喜びをいただいたことを覚えましょう。

10/10

### ●話し方のヒント

カリキュラム番号28

エリコという町にザアカイという人がいました。ザアカイはとても欲張りで、人から集めたお金を少しずつ盗んで自分のものにしていたので、みんなから嫌われていました。イエス様はエリコの町を通られた時、このザアカイに「あなたの家に行っていていいですか？ あなたの友だちになりたいのです」と声をかけられました。ザアカイが喜んでイエス様を家に迎え、イエス様と友だちになると、ザアカイは今までの自分の良くない心に気づき、悔い改め、人に与える親切な人に変えられました。イエス様と友だちになると、私たちの良くない心も良い心へと変えていただけます。

### ●ワークについて

ザアカイがイエス様と友だちになったことで、心が変わえられたことを覚えましょう。

10/17

### ●話し方のヒント

カリキュラム番号29

今から3500年ほど前、エジプトの国で奴隷として働かされ苦しんでいたイスラエルの人々を、神様は助けて、エジプトの国から連れ出してくださいました。けれども喜んだのもつかの間、エジプトの軍隊が後ろから追いかけてきました。前には海が広がっていて、逃げることも隠れることもできません。どうすることもできず困った時、神様はイスラエルの人々のリーダーであるモーセに語られました。「海につえを差し伸べなさい」と。モーセがそのとおりにすると、海が左右に分かれて海の底に道が現れ、イスラエルの人々はそこを歩いて逃げることができました。神様は、信じて神様の言葉どおりに従うなら、どんな中からも必ず助け出してくださいます。

### ●ワークについて

モーセが神様の言葉どおりにした時、海が二つに分かれたことを覚えましょう。

10/24

### ●話し方のヒント

カリキュラム番号30

イスラエルの人々のリーダーだったモーセが死んだ後、神様は次のリーダーとしてヨシュアを選ばれました。リーダーは、他の国との戦争にしたら勝てるかを考え、イスラエルの多くの人々を守っていかなければいけない大変な仕事です。しかし、ヨシュアは恐れずにリーダーになりました。ヨシュアは神様がどんな時も一緒にいてくださることを信じ、神様のみ言葉を守るなら、神様は必ず助けてくださることを知っていたからでした。私たちもヨシュアのように神様を信じ、神様のみ言葉を守って、強く雄々しく歩みましょう。

### ●ワークについて

ヨシュアがみ言葉を守り行って、神様の力によって勝利したことを覚えましょう。

10/31

## ●話し方のヒント

カリキュラム番号31

皆さんはお手伝いをしたことがありますか？ お手伝いは、自分のしたいことをするのではなく、私たちに「この仕事をしてください」と命令する人の言うことをしっかりと聞き、言われたとおりのことをすることです。そうすれば、とても喜ばれます。サムエルはまだ小さい時から、神様と祭司エリのお手伝いをしていたので、しっかりと聞き、聞いたとおりにする訓練ができていました。神様はこのサムエルに語りかけられ、サムエルは神様のためにすばらしい働きをたくさんしました。私たちも神様の声をしっかりと聞いてそのとおりにする子どもになりたいですね。

## ●ワークについて

サムエルは眠っていても、だれかの声が聞こえるとしっかりと聞く子どもでした。私たちはどうでしょうか？

11/7

## ●話し方のヒント

カリキュラム番号32

神様のために働いていたサムエルは、神様が選ばれた新しい王様を探しに出かけました。エッサイという人の家で、8人兄弟の長男で、背が高く賢そうなエリアブを見た時、「この人こそ神様の選ばれた王様だ」と思いました。けれども神様の選ばれた王様は、兄弟の末っ子の、まだ子どもだったダビデでした。なぜ神様はダビデを王様として選ばれたのでしょうか？ それはダビデの心が「神様を信じる心」「神様に従う心」「神様を愛する心」だったからです。神様は私たちの心を見て、神様の大切な働きをするために選ばれるのです。

## ●ワークについて

神様は私たちの心を見ておられます。私たちの心はどんな心ですか。神様に喜ばれているでしょうか。

11/14

## ●話し方のヒント

カリキュラム番号33

イスラエルの国のアハブ王は、奥さんのイゼベルと一緒に、イスラエルの人々に「バアルの神を信じて拝みなさい」と命令しました。エリヤは、みんなが偽物のバアルの神を信じて拝むのではなく、本当の神様を信じるために、「私がまた神様からのお言葉を語るまでは一滴の雨も降りません」とみんなの前で言い、そして本当の神様に「雨を降らせないでください」とお祈りしました。すると、それからぴたっと雨が降らなくなりました。本当の神様は生きておられるので、お祈りを聞き、お祈りに応えてくださるのです。私たちも生きておられる本当の神様を信じ、お祈りし、従っていきましょう。

## ●ワークについて

本当の神様は生きておられるので、お祈りを聞き応えてくださったことを覚えましょう。

11/21

## ●話し方のヒント

カリキュラム番号34

王様の次に偉い立場になったダニエルを、王様のもとで働く役人たちは憎んでいました。何とかしてその立場から引きずりおろそうと、新しい法律をつくりました。この法律によって、ダニエルはライオンのいる穴に投げ込まれたのです。ダニエルを愛していた王様はダニエルを救おうとしましたが、どうすることもできません。王様は一晩中ダニエルのことを心配し、夜が明けるとライオンの穴に向かいました。すると、神様はダニエルを守ってくださり、元気な声が聞きました。多くの人は問題が起こった時、自分の力で何とかしようと頑張ります。しかし、神様を信じるダニエルは、自分の力よりも神様を信頼していました。私たちもダニエルのように神様を信頼しましょう。神様は必ず、私たちを守ってくださいます。

## ●ワークについて

物語の確認をします。穴に投げ込まれたダニエルが守られたのは、神様によってであることを覚えましょう。

11/28

## ●話し方のヒント

カリキュラム番号35

皆さんは、夢を見ますか？ それはどんな夢ですか？ ヨセフはマリヤと婚約をしていました。しかし、結婚もしていないのにマリヤのお腹に赤ちゃんができたので、ヨセフは婚約をやめようと思いました。なぜなら、結婚していないのに赤ちゃんができると石打ちの刑になるからです。そのヨセフの夢に天使が現われ「マリヤと結婚しなさい。マリヤが産む赤ちゃんは本当に神様の子です。その子が生まれたらイエスと言う名前をつけなさい」と言われました。マリヤと結婚したヨセフは、子どもにイエスという名前をつけました。その意味は「主は救い」です。イエス様が生まれることは昔から預言されていました。クリスマスは、イエス様が私たちを罪から救うために来てくださった日です。イエス様を信じましょう。

## ●ワークについて

イエス様の誕生の場面を確認します。聖書のお話にあわせて、閉じたり、開いたりしましょう。

12/5

## ●話し方のヒント

ヨセフとマリヤはベツレヘムに行きました。しかし、宿屋はいっぱい泊まる場所がありません。二人は家畜小屋に泊めてもらい、イエス様がお生まれになりました。イエス様のベッドは家畜の飼葉おけです。その夜、野原では羊飼いたちが羊の番をしていました。急に光が照ったので、羊飼いは怖くて震えました。すると神様のみ使いが現われ、こう言いました。「ダビデの町に、あなたがたのために救い主がお生まれになりました。赤ちゃんは飼葉おけに寝かされています」と。羊飼いたちはベツレヘムへ行き、飼葉おけの中で寝ているイエス様に逢い、礼拝をささげました。私たちも今日、イエス様のお誕生をお喜びし、イエス様を心に迎えましょう。

## ●ワークについて

壁掛けを作成するので、ひも（リボン）を用意してください。羊飼いが礼拝した場面を確認し、イエス様の誕生をお祝いしましょう。

12/12

## ●話し方のヒント

イエス様が生まれたとき、人々は神様を信じないで、自分勝手に生活し、夢も希望もない状態でした。このような暗い、闇<sup>やみ</sup>のような世界に、神様は光り輝く存在として、イエス様をお遣わしになりました。イエス様はすべての人々を照らす光としてお生まれになったのに、人々はイエス様のことを信じませんでした。真っ暗な中で生活するのは、困難があります。周りが見えず、行き先もわかりません。しかし、イエス様は光となって、道を照らし、私たちの行く先を教えてくださいます。光なるイエス様を信じて、希望と喜びに満たされましょう。

## ●ワークについて

暗い中で、光となってくださったイエス様を覚えましょう。穴を開けるときの怪我をしないように気をつけてください。

12/19

## ●話し方のヒント

今日はクリスマス礼拝です。25日にはクリスマス、つまりイエス様の誕生日を迎えます。皆さんはプレゼントをもらいますか？ 私たちにはサンタ・クロースやお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんがくれるプレゼントよりも、もっと素敵で素晴らしいプレゼントが用意されています。それは神様からのプレゼント、「イエス様」です。私たちが生まれるずっと前、神様が人間を造られたとき、人は罪を犯してしまいました。その時から、人間は罪人となったのです。つまり、私たちは罪人として生まれたのです。イエス様は、私の罪の身代わりとして、十字架につくために、神の子であるにもかかわらず、この地上に、人となって生まれました。そのイエス様を信じるならば、信じた人には天国への希望と永遠の命が与えられるのです。あなたは、神様からのプレゼントを受け取りますか？ イエス様を心に迎えましょう。

## ●ワークについて

神様からのプレゼントを作ります。箱を切り取ると、十字架に見えることを言い、組み立てたら、箱の中にイエス様の絵を入れましょう。リボンで飾って、神様からのプレゼントとして受け取りましょう。

12/26

## ●話し方のヒント

2010年、最後の日曜日になりました。この1年間、どんなことがありましたか？ 楽しかったこと、うれしかったこと、つらかったこと、悲しかったこと、いろいろあったでしょう。来年はどんな年になるのでしょうか。聖書には、神様がしてくださったことを思い出して「主をほめたたえよ」と書かれています。どのようにたたえるのでしょうか。心の底から、いつでも、どこでも神様に「ありがとう」と、感謝をささげるのです。また、聖書には「神様がしてくださったことを、覚えましょう」と書いています。病気を治してくれた、イエス様を信じて救われた、いつも神様が良いものを与えてくださった…たくさんあるでしょう。いつも良いことばかりではないかもしれませんが、1年間、神様が私に何をしてくださったかを思い出してみると、神様の恵みに心から感謝できるでしょう。

## ●ワークについて

いろんな恵みがあったことを思い出し、感謝しましょう。㊦㊧のカードの裏に、私に与えられた恵みの内容を書くのも良いでしょう。手で受け取り、体の中に入れましょう。